

One Control Minimal Series Mosquito Blender Trail with BJF Buffer

User Guide ユーザーガイド
CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!
このたびは、ワンコントロール ミニマルシリーズモスクイトブレンダートレイルウィズビージェーエフバッファーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の性能を十分に発揮するため、また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

全てのエフェクターに、さらなる可能性を。

新しい音を作るためには、様々な方法があります。クリーンブレンドはその中でも効果的なアイデアです。

エフェクトをかけた音とクリーンシグナルをブレンドすれば、くっきりとして芯の通った歪みを作ったり、ピッチシフターがハーモナイザーとなったり、コンプレッサーに新たな味わいを求めることができます。

One Control Minimal Series Mosquito Blender Trail with BJF Bufferは、ギターやベースの音作りを新たなステージへと引き上げるためのペダルです。

DRY、WETを個別にコントロールしてミックスすることができ、細かな音色の調整を実現。それぞれのノブは最大設定でユニティゲインとなるため、接続するペダルによってはシグナルブーストのように使うこともできます。

そして、TRAILスイッチをonにすれば、ディレイやリバース等の残響を残したままエフェクトをバイパスしたり、発振したエフェクトのサウンドを出したままプレイを続けることができます。

PHASEスイッチでシグナルの位相を反転することにより、極性が反転するタイプのエフェクトとのミックスの際も音をフェイズアウトさせることなく自然にミックスできます。また、あえてフェイズアウトさせて独創的な音を狙うこともできます。

ペダル側面にはBJF Bufferスイッチを備え、インプット部にBJF Bufferをかけることができます。

●BJF Buffer

多くの“バッファー”に抱かれるイメージを覆す、圧倒的にナチュラルなBJF Buffer。

- ・ゲインを正確に1にすること。
- ・インプットインピーダンスでは、音を変えないようにすること。
- ・アウトプットは強くなりすぎないようにすること。
- ・ノイズは極限まで少なくすること。
- ・オーバーロードしたときに、音が悪くならないようにすること。

BJFのこだわるバッファーの条件を満たし完成したBJF Bufferは、世界中多くのプロフェッショナルの足元で、ギターシグナルの手助けをしています。

ブレンダー回路は、シグナルを2つに分けてエフェクトループとアウトプットに出力します。そのため、ブレンダー回路部にもバッファーが搭載されており、BJF BufferをOFFに設定しても回路内のバッファがかかります。

多くのエフェクトが後に接続したもののほど効果が強くなるのに対し、バッファは先に接続したものの効果がより多く出ます。インプット部にBJF Bufferを組み込む意味はここにあります。BJF BufferをONにすることにより、全体の音色を暖かでナチュラルなトーンへと安定させることができます。

●コントロール

- 1.DC INPUT: センターマイナスDC9Vアダプターを接続します。
- 2.DRY: ドライシグナル(インプットシグナル)の音量を0~100%の範囲で調整します。
- 3.WET: ウェットシグナル(エフェクトループのシグナル)の音量を0~100%の範囲で調整します。
- 4.BJF Buffer: BJF BufferのON/OFFを切替えます。
- 5.RETURN: エフェクトループから戻ってくるケーブルを接続します。
- 6.TRAIL: トレイルの設定をします。onに設定すると、ブレンダーバイパス時にもRETURN端子からのシグナルをミックスします。
- 7.SEND: エフェクトループに送るケーブルを接続します。
- 8.OUTPUT: 全体のシグナルを出力する端子です。
- 9.PHASE: シグナルの極性を反転させます。実際の音色を聞きながら必要な音色に近い方に設定します。
- 10.INPUT: 楽器からのケーブルを接続します。
- 11.フットスイッチ: エフェクトループのON/OFFを切替えます。

●スペック

サイズ: 94D × 48W × 35H mm

重量: 230g

消費電流: 12mA

電源: センターマイナスDC9Vアダプター

※電池はお使いになれません。

●Minimal Series

One Control Minimal Seriesは、ペダルの製造において一切の無駄をそぎ落とし、最小、極小サイズを実現し、シンプルながら洗練された機能性を集約し、完成しました。まさにMinimal=最小限と言うにふさわしいペダルです。

・「最小限」のために

One Controlは、高い生産性と堅牢さを同時に確保できる、画期的なPCB配列を考案、実現することで、それまで「手作業でやらざるを得なかった」組み込みを実現しました。余計な手間や無駄をそぎ落とし、必要な労力を最小限に抑えることで生産効率が向上。最小限のプライスを実現しました。

One Control Minimal Seriesは、筐体にも最小限のサイズを実現。足下で余計なスペースを取ることがなく、同時に操作に気を遣う必要もない、スタンダードかつ最小限のスペースで使えるペダルです。

そして、One Control Minimal Seriesはエフェクターをボードに並べ、快適に使用するために必要な最小限の機能を有しています。「あと1つ、この機能が欲しい」、そんな時、One Control Minimal Seriesの最小限の機能が大きな力となるでしょう。

